（別紙4（2））

事業所名　：　ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑたみの里-清水

目標達成計画

作成日：　平成　24年　　1月　　7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策の中で、防災訓練の内容が画一的な避難誘導になりがちであり、様々な災害の形態に対応できるものか疑問が出ている。	想定外の災害にも対応できるだけの準備を進めていく。 また、夜間の対応等、地域の協力を得られる体制作りに取り組む。	水・食料等の備蓄と暖房・照明等の備品を、より広く対応が利く形で、拡充を進めていく。 防災訓練の内容に、より幅を持たせる。 地域の防災訓練にもこちらから参加し、地域協同の足掛かりとする。	12ヶ月
2	33	重度化や終末期に対し、十分な知識と経験を持つ職員が少なく、急変時等の対応に不安がある。	夜間帯等の人手が十分ではない時でも、各職員が、利用者一人一人の状態に合ったケアを行えるようになる。	医療行為以外のケアの部分について各職員のスキルアップをはかっていき、死の間際まで人が人らしく生きていく手助けを行う為の、福祉理念の浸透を併せて進める。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。